

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	保育内容（人間関係）				
担当者氏名	荘司 泰弘				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択	開講年次・開講期	2年・秋期

《授業の概要》

幼稚園教育要領に定める領域「人間関係」の人との関わり内容を理解し、こども同士の交流による学習活動を考察する。こども同士の仲間づくりをうながす援助方法について学び、環境を整えるポイントと対人関係を活性化するためのポイントを身につける。

《テキスト》

データベース・フレーベル (<http://www.froebel.ne.jp>) からダウンロードする。

《参考図書》

質問に応じて資料を随時配布する。

《授業の到達目標》

人間性として愛・感謝・信頼・純心を教える。（プラン）
年齢に応じた人間関係や人間性の発達度を学ぶ。（チェック）
エンカウンター・ベーシック・トレーニングで自己改革を試みる（アクション）

《授業時間外学習》

ペスタロッチーの全人教育とフレーベルの人間性保育を学んでおく。

《成績評価の方法》

知識に関する評価 試験 50% レポート 20%
技能に関する評価 成果発表 30%

《備考》

出席は欠格条件です。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	授業内容を概説し、評価や授業の方法について説明する。
2	人間関係の援助	社会性の発達と人間性（愛・感謝・信頼・純心）の育成について説明する。
3	領域内容の変遷	昭和の「社会」、平成元年からの「人間関係」、10年、20年の幼稚園教育要領の内容をたどり、人間について説明する。
4	部分的全体	必要なものが必要なだけ必要な場所にあり、無価値や不必要なものは存在しないことを説明する。
5	生命と人間性	小動物とのかかわり方や植物などの生命と関わるのがこども達に人間性を培うことを説明する。
6	異年齢児との交流	2歳児、3歳児、4歳児、5歳児と関わる遊ぶ大人（20歳児）であることが対人関係の援助に必要なことを説明する。
7	保育者の資質	こどもに寄り添うために原風景や原体験の調整ができる保育者の役割を説明する。
8	母子関係	母子分離とホスピタリズムを説明し、マザリングによる支援を体験する。
9	仲間関係	集団規律と仲間関係を説明し、ストレスの解消技術を体験する。
10	人間性トレーニング	自己の人間性の改善のためにエンカウンター・ベーシック・トレーニングを体験する。
11	人間性トレーニング	エンカウンター・ベーシック・トレーニングを深める。
12	特別支援児	ちょっと気になる子の援助について説明する。
13	子育て支援	保育現場における子育て相談を模擬体験する。
14	認定こども園	しつけや保護に失敗した保護者のこどもを治療する支援機能について説明する。
15	まとめ 国の保育政策	認定こども園から総合こども園への移行に伴う人間性の保育の継承について説明する。